

令和7年7月31日現在	前月比
世帯数.....2,843戸	(+20)
男性.....3,593人	(-3)
女性.....3,880人	(+5)
合計.....7,473人	(+2)

発行／庄原コミュニティセンター
出雲市安川町庄原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

No.223
2025.9.22
(令和7年)

つながる庄原 笑顔の未来
活かそう 人を 歴史を 資源を



8/8 (金) 8/22 (金)

歩いて作って遊んで食べて...
楽しい夏の日 「やまももの会」こども部

～夏休み子ども広場～



夏休みの小学生を対象に様々な活動を通して、地域の人や通学年の友だちとの交流を深めることを目的として、今年も「夏休み子ども広場」を開催しました。「食のボランティア」のみなさん、地区社協のみなさん、中学生ボランティア、やまももの会「総務部」「料理部」の協力で行いました。

両日ともにラジオ体操で始まり、町たんけんに出かけ、ピザ作りをし、8/8は七夕飾り作り、

ペープサート、8/22は室内ゲーム(新聞紙で綱引き、紙コップタワー、伝言ゲーム)、大型紙芝居などと、盛りだく

さんの内容で交流を深めることができました。
子どもたちは3班に分かれて活動し、学年も様々なメンバーで、関わってくださった大人のみなさんと一緒に過ごすことができました。子どもたち同士の交流はもちろん、日頃はなかなかできない地域のみなさんとの交流もできたと思います。



美味しく
できました！



散歩しよう～！



果だくさんばやばよ！！



いただきます！



羽根盆踊り

荘原コミセン子ども盆踊りクラブ

荘原地区青少年育成協議会

「羽根盆踊り」は、戦国時代からこの地で行われてきたと言われる伝統的な民俗芸能で、出雲市指定無形民俗文化財に指定されています。

この夏も荘原小学校1年～6年生88名の子どもたちが集まりました。ここ3年で36名→69名→88名と参加児童は倍増。小学校で「羽根盆踊り」の学習に取り組んでいる影響も大きく、子どもたち誰もが踊れる踊りへと変化しています。多くの子どもが初日から上手に踊り、以降の練習は「きれいに踊る」練習にレベルアップです。

8/15 (金) 「荘原夏まつり花火の夕べ」87名参加 (プラス飛び入り参加者)

大勢の来場者で賑わった今年の夏まつり。練習の成果を発揮し、立派に披露することができました。皆さんの温かい声援と拍手がとてうれしかったです。

8/16 (土) 「出雲神話まつり『出雲盆踊り』」46名参加

「羽根盆踊り愛好会」の皆さん他約400名の踊り手さんと一緒に、くびき中央通りを約1時間「出雲盆踊り」で練り歩き、来場者に披露しました。歩行者天国には多くの人出があり、観衆の前で元気に踊ることができました。

8/17 (日) 「西光院 十七夜祭」40名参加

「羽根盆踊り」発祥の地といわれる西光院で踊りを奉納しました。西光院と地域の皆さんが大切に守ってこられた伝統のお祭りに参加させていただきました。



3日連続本番の盆踊り！ みんながんばりました。お疲れ様！そしてありがとう。
「羽根盆踊り愛好会」の皆様には、7月23日から8月中旬まで、計11日間と踊りの本番まで指導にあたっていただきました。本当にお世話になりました。



7/23～7/25
(水) (金)

8/18 (月) 8/20 (水)

小中学生サマースクール

荘原地区青少年育成協議会

年を追う毎に参加者が増えるサマースクール。今年の前期参加者は小学生が71名、中学生が10名、後期は47名と11名、延べ139名が6日間地元教員OBと一緒に学習しました。

前期71名の小学生は、部屋から溢れそうな人数で、間隔も狭くてそれぞれ環境だったかもしれませんが、後期の47名の時は、静かに2時間集中して取り組めたので、落ち着いた学習するための環境は大事だと反省しました。

中学生は、目標を持ち落ち着いた学習していました。わずかな年齢差ですが、取り組みの姿勢が大きく異なり「さすが中学生」と感心しました。



7/26 (土) 子どもクッキング教室

荘原地区青少年育成協議会

場所 JAひかわ アグリキッチンふあみ〜ゆ



今年度最初のクッキング。今日のメニューは、夏野菜カレー、冷製スープ、マンゴープリンです。



デザートもお楽しみに！
固いカボチャのカットに悪戦苦闘。野菜を炒めれば、「わあわあ、ぎゃあぎゃあ」跳びはねる油におっかなびっくり。時代性でしょうか？火を使う調理では、腰の引けるお子さんもちらほら。火を使わないマンゴープリンは、落ちて上手に作ることができました。講師の先生方にアドバイスをもらいながら、賑やかに、楽しく、おいしく作りました。

今年度は、12月と2月にも開催予定です。次回はクリスマスケーキ作りにチャレンジ！次の開催を楽しみにしててください。

7/30 (水)

バンダナのタマネギ染めに挑戦！

自主企画事業

ふれあい交流部

今年も夏休みの小学生を対象に「バンダナのタマネギ染め」を企画して、33名の参加がありました。

まず、白いバンダナを割り箸や輪ゴムでしばります。割り箸があたっている所はまっすぐな線が、ボタンやビー玉など丸い物を輪ゴムでしばった所には曲がった線が出来ます。一人ひとりが出来上がりの模様を想像しながら作業を進めました。次に前日から煮出しておいたタマネギの皮汁にバンダナをひたして染め出し、ミョウバン液に付けて染めが落ちないようにしました。皮汁のひたし加減で色が濃くなったり、まだら模様になったりしました。そして、最後にアイロンをかけて、個性あふれる素敵なバンダナが出来上がりました。会場のあちこちでは、出来上がった作品を見せ合って歓声をあげる様子が見られました。

猛暑の中ではありますが、低学年の子どもも初めてタマネギ染めをする子ども、上級生や「ふれあい交流部」の部員の方々に教えてもらいながら最後まで取り組み、会場いっばいに笑顔あふれる交流活動となりました。



8/15
(金)

莊原夏まつり 花火の夕べ

莊原夏まつり実行委員会

「莊原夏まつり 花火の夕べ」は、企業の方の協賛金、各自治会の皆さまからの協賛金をいただき、そして莊原の商工会青年部を中心に、多くのボランティアさんが携わって会場準備をし運営しており、たくさんの来場者や子どもから高齢者まで老若男女の参加者で賑わう、50年以上の伝統を引き継いできた、夏の風物詩となっている手作りのまつりです。また、今年も自治会以外の皆様による協賛金を多くの方からいただきました。また、夏まつり当日も協賛の呼びかけにたくさんのご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

莊原コミュニティセンター長の開会宣言を皮切りに、斐川東中学校吹奏楽部と保護者の美しい演奏、雷鬼のかわいらしいよさこいの踊りや、厳かな莊原小学校児童の有志の皆さんによる弥生の舞、「ViVi Dance Kids」や「Mind」のキレイのあるダンス、華やかな「よさこい」の踊り、出雲北陵高校吹奏楽部の洗練され息の合ったさわやかなマーチング、勇壮なパフォーマンスを披露してくださった「出雲國神戸川太鼓」、みんなで楽しく踊った「羽根盆踊り」等、出演者の皆様の趣向を凝らした演出に、会場は大いに盛り上がりしました。

また、臨場感あふれる花火を間近で観賞できるこの莊原の打ち上げ花火は、皆様に大変好評を得ており、毎年楽しみにいただいています。今回も莊原の空が大輪の花が咲いたように華やけ、観賞している私たちに元気を与えてくれました。

この夏まつりに来場され過ごされた時間がふるさとの思い出の一つとして、一人ひとりの心に残ればうれしく思います。

地域の皆様のご支援を今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



1班
7/8
(火)

2班
7/17
(木)

3班
7/18
(金)

国宝の荒神谷青銅器の 魅力再発見!



～今年も地域のことを学びました～

ふれあいサロン
おいでませの会



今年は荒神谷で358本の銅剣が発見されてから41年、16本の銅矛と6個の銅鐸が発見されてから40年。会員・ボランティアの皆様から今回は荒神谷の話を知りたいということで、荒神谷ボランティアガイド、島根県立古代出雲歴史博物館ボランティアガイドをしてられる保科晴夫さんに講師をお願いしました。

“なぜ出雲でこんなにたくさんの青銅器が出土したのか”“青銅器の型が無く鑄造の跡も無いことから材料(銅)はどこから運ばれたのか”...など、興味深い話をたくさん聞くことができました。



7/22 8/21
(火) (木)

夏休みの川東公民館に 子どもたちの元気な声が響き渡る!

地域小サロン

川東ミニミニサロン

～三世代交流の地域ふれあいサロン～

荘原地区に三世代交流のふれあいサロンを開催している「川東ミニミニサロン」があります。

名前のとおり、通常は十数名の小さな高齢者サロンですが、春休みや夏休み、また、祝日がサロンの実施日と重なった場合などには地域の子もたちと保護者も一緒にスポーツ吹矢やハンドベル、クッキングなどをして楽しい時間を過ごしています。

この夏休みにも2回、子どもたちと一緒にサロンをしました。子どもたちは、回を重ねるごとに吹矢やハンドベルが上達し、クッキングでも自分たちから動く姿勢が見られたようです。子どもたちにとっても様々なことを学ぶ場となっています。



こども倶楽部

畑の水やりと草取り 自主企画事業

今年は、梅雨入りの発表後も全く雨が降らず、また、高温の日が続きました。夕立に期待するものの、それもなかったため、大豆・さつまいも畑は大ピンチ! 大切な野菜を守るため、「こども倶楽部」一同、頑張りました!! 夕方に畑に集合して、せっせとジョーロで水をやりました。乾いた畑は、どれだけ水をやってもすぐに水を吸ってしまうので、繰り返し水をかける必要があります。暑い



中で、とても大変な作業でしたが、「こども倶楽部」の頑張りで、畑の野菜たちは何とかこの夏を乗り切れそうです! 秋には子どもたちとのさつまいも掘り、冬には味噌作りを予定しています。子どもたちのためにも、無事、収穫の日を迎えられますように。

9/2
(火)

夏剪定 Showバラの会

しょうばら

残暑厳しい中ではありますが、「Showバラの会」の皆さんが、来る令和7年度荘原地区文化祭に備えて、夏剪定と草取りを行ってくださいました。(途中、急な雨に見舞われつつ……) 今年の文化祭は、10月11日(土)に開催予定です。地域の皆さん、子どもたちの作品や展示が文化祭を盛り上げてくださいます。そして、荘原コミセンの周りを色とりどりのバラが彩ってくれることでしょう。皆さん、文化祭、そして秋のバラをお楽しみに!

暑い中、夏剪定と草取りにご尽力くださった「Showバラの会」の皆さん、どうもありがとうございました!!



講師の福島博さん

へえ!! そんなに切るの?
このように下向きの枝は全部切って...

もっと知りたい★もっと好きになる荘原

ふるさと講座③

講師 宍道年弘さん

「語られていない荒神谷遺跡の魅力」

荘原には数々の宝があります。ふるさと講座①②で紹介した小泉八雲とセツもそうですが、荒神谷遺跡の大発見を忘れてはいけません。銅剣358本の発見が41年前、銅鐔と銅矛が加わったのが40年前。荒神谷遺跡の発掘と研究に携わってこられた宍道さん（荒神谷博物館企画監）にご講演をいただきました。

銅鐔・銅剣の発掘作業は、とても難しい作業の連続で、銅剣を土中から取り上げる作業では、脆くなった銅剣緑の小破片をピンセットで慎重につまみ上げ、添え木に載せ無事完了したことなどの話を聴きました。手ガリや竹べらで慎重に掘る作業は息を詰める大変な作業だったと思います。日本中を驚かせたこの発見によって斐川町の名は全国に広まりました。

しかし、誰が何のために埋納したのか、古代出雲のありさまはどのようなものであったのか。多くの謎は未だに解けず、研究は今後も続きます。それは荘原の魅力が無尽蔵であることにもつながっていくのです。9月20日(土)に行う2025荘原タウンミーティング「ばけばけ荘原」で語り合い、考えていきましょう。



写真でたどるあの日の荘原

Vol.9

まちづくり部



明治24年(1891)8月10日、7月末から八雲・セツは、杵築訪問後の帰路、辰巳屋で昼食、荘原から午後4時の汽船で松江に午後7時帰着。明治29年(1896)1月に小泉家に入籍。8月11日、八雲・セツは家族とともに汽船で荘原港に着き杵築へ向かった(いなばや旅館・養神館)。8月18日帰路、荘原に戻って来たが、暴風雨で汽船が出港できず、辰巳屋で一泊。翌日荘原3時発の汽船で出発し、午前5時に松江着。



▲ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)が泊まった
荘原の辰巳屋(現在は池淵昭次郎氏宅)。
(昭和46年撮影)



▲杵築稲佐海水浴養神館増屋支店

荘原コミュニティセンター「まちづくり部」では、引き続き皆様から懐かしい荘原の写真などの歴史資料を募集しています。ご自宅に懐かしい写真などありましたら、荘原コミュニティセンターまでご持参ください。

Information

荘原コミュニティセンターより お知らせ

第12回荘原・出東一斉クリーン大作戦実施について

出雲市環境保全連合会荘原支部

「荘原・出東一斉クリーン大作戦」は、出雲市が実施している「出雲市18万人ボイ捨て一掃大作戦」の活動の1つとして、斐川東中校区の荘原・出東地区が行うもので、今年で12回目となります。自治会の皆さん、小学生・中学生の皆さんとご家族が協力してごみ拾い活動を行います。

○日 時：10月26日(日) 午前8時～9時

○場 所：各自治会周辺エリア(詳しくは9月22日(月)配布のチラシをご覧ください)
みんなで荘原のまちをきれいにしていきましょう!!たくさんの皆さんのご参加をお待ちしております。リサイクルステーション
閉鎖のお知らせ

出雲市環境保全連合会新庄支部

令和7年度荘原地区文化祭開催のため、下記のようにリサイクルステーションを閉鎖します。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

10月11日(土) } 閉鎖
10月12日(日) }



Instagram公式アカウントのご案内

荘原コミュニティセンターInstagram公式アカウントができました!
コミセンで開催するイベント等の情報を発信しております。
是非皆さん登録ください。



香典返し 金一封

ご寄付御礼

有田 芳男 様(北本町自治会)
村上 道江 様(中央東自治会)
富田 隆敏 様(川北上自治会)

皆様からいただいたお金は、荘原地区内の社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。